

## 議会報告会報告書

開催日時	令和4年1月18日（火）午後2時 終了：午後3時30分
開催場所	石川県立翠星高等学校 視聴覚室
対象団体	石川県立翠星高等学校生徒（1～3年生）
参加人数	20人
出席議員	リーダー：小川義昭 谷健一、木谷和栄、池元勝、大屋潤一、宮岸美苗、寺越和洋
役割分担	司会：池元、開会・閉会挨拶：小川、議会説明：寺越 意見交換 A班：大屋・池元、B班：宮岸・木谷、C班：小川・谷

（意見交換）

### 議会や議員に対するイメージ

- ・近寄りやすいイメージ。親近感がない。（A班、B班、C班）
- ・プレッシャーがすごそう。（A班）
- ・堅いイメージ。（B班、C班）
- ・コミュニケーション能力が高い。（C班）
- ・市民のことを考え、見えないところで頑張っている。（A班）
- ・忙しそう。国や国民のために働いている。（B班）
- ・一般の人より仕事が多そう。（A班）
- ・選挙前の約束と違う。努力の過程が見えない。（A班）
- ・議員の不祥事ばかりがニュースになるのでいいイメージが持てない。（A班）
- ・議員のミス（不祥事）が多い。（B班）
- ・年齢が上の人が多い。（C班）
- ・仕事をしているイメージがない。ただ座っているだけのイメージ。（C班）

### 住み続けたいと思うまちづくり

- ・交通渋滞のないまち。（A班）
- ・交通の便が悪い。（B班、C班）
- ・バスの本数を増やしてほしい。通学の時間に合ったバスがほしい。朝早い時間にバスがあるとよい。（A班、B班）
- ・夏や冬にスクールバスを出してほしい。（C班）
- ・通学路の農道が暗いので街灯がほしい。防犯灯がないところがある。（A班、C班）
- ・高校前の横断歩道に歩行者用の信号がない。（B班）
- ・歩道が狭い。（C班）
- ・点字ブロックがはがれているところがある。バリアフリー化を進めてほしい。（歩道の段差等）（C班）
- ・高校や大学の授業料に補助があればいい。（B班）
- ・医療は充実している。（B班）
- ・屋外でのスポーツや遊びの選択肢があるまち。（A班）
- ・山があり、川があり自然あふれるまち。（A班）

- ・世代別に必要なサービスがあるまち。(A班)
- ・スケートボードができる場所をつくってもらえると関心を持つ。(C班)

### 若者（自分達）がまちづくり（政治）に興味を持つためには

- ・詳しい情報がほしい。(A班)
- ・イメージがわからないので興味をもてない。(A班)
- ・自分たちの世代に合う話があればいい。(A班)
- ・堅いイメージなので議会報告会のように直接会う機会があると興味もてる。  
(B班)
- ・汚職事件が多いので、活動をもっと紹介したらいい。当選したあとに公約について報告やアピールが必要。(B班)
- ・政治家の暗い（悪い）イメージがあるので明るいイメージに。(C班)
- ・議員がしてくれたことが分かるようにしたらよい。SNSで情報発信してほしい。  
(C班)

### どうすれば（どうなれば）自分達は投票（選挙）に行くか

- ・堅苦しさをなくすればよい。(A班)
- ・投票所がもっと近くにあればよい。コンビニやポストで投票できればよい。  
(A班、C班)
- ・投票を電子化してスマホのQRコード等でどこでもできるようにしたらよい。  
(C班)
- ・投票だけに行くのが面倒。(C班)
- ・自分にとってのメリットが分からない。選挙の重要性が分からない。クーポンがもらえるなどのメリットがあると投票しに行く。(C班)
- ・候補者の分かりやすい説明があるとよい。(C班)
- ・日程が合わない。(A班)
- ・SNSを活用して興味をもってもらうことが必要 (B班)